

**BATH INQUIRY SYSTEM**

**Publication number:** JP4142620  
**Publication date:** 1992-05-15  
**Inventor:** SHINOZAKI YUKIHIRO  
**Applicant:** NIPPON ELECTRIC CO  
**Classification:**  
**- international:** **G06F9/06; G06F9/06;** (IPC1-7): G06F9/06  
**- European:**  
**Application number:** JP19900265758 19901003  
**Priority number(s):** JP19900265758 19901003

*Report a data error here*

**Abstract of JP4142620**

**PURPOSE:**To protect generation of erroneous input by retrieving plural master files in accordance with a program obtained based on an inquiry condition and outputting the content of the retrieved master files to a predetermined document. **CONSTITUTION:**To the batch inquiry system is provided with an inquiry condition control file for controlling an inquiry condition and plural master files for storing the content subject to retrieval in advance. Further, in accordance with a program obtained based on the inquiry condition, plural master files are retrieved and the output to a predetermined document. Accordingly, by controlling plural inquiry conditions using a file, plural inquiries can be continuously executed at a time. With this, plural inquiries that one wants to process periodically can be executed without carrying out burdensome input of inquiry conditions for every inquiry and erroneous input of inquiry conditions can be eliminated.

---

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

## ⑫ 公開特許公報(A) 平4-142620

⑤ Int. Cl.<sup>5</sup>

G 06 F 9/06

識別記号

4 1 0 H  
4 1 0 J

庁内整理番号

7927-5B  
7927-5B

⑬ 公開 平成4年(1992)5月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 一括問い合わせ方式

⑯ 特 願 平2-265758

⑰ 出 願 平2(1990)10月3日

⑱ 発 明 者 篠 崎 幸 広 東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内  
 ⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号  
 ⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

## 明 細 書

発明の名称

一括問い合わせ方式

## 特許請求の範囲

問い合わせ条件を管理する問い合わせ条件管理ファイルと、あらかじめ被検索内容を取容しておく複数個のマスタファイルとを備え、前記問い合わせ条件に基づいて得られたプログラムに応じて、複数個のマスタファイルを検索してその内容をあらかじめ定められた帳票に出力して成ることを特徴とする一括問い合わせ方式。

## 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は一括問い合わせ処理の実行方法に関し、特に、複数の問い合わせを一度に行なう時の一括問い合わせ方式に関する。

〔従来の技術〕

従来、複数の問い合わせ処理を実行させる場合

は、それぞれの問い合わせ内容入力画面で、問い合わせ条件を入力しながら一つ一つ実施していた。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来の実行方法では、定期的に行なうという問い合わせがあっても、常に問い合わせ条件を入力しなければならない。又、それが複数ある場合、問い合わせ条件を入れるのに時間が掛ってしまうので、入力間違いも発生するという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明の一括問い合わせ実行方式は、

問い合わせ条件を管理する問い合わせ条件管理ファイルと、あらかじめ被検索内容を取容しておく複数個のマスタファイルとを備え、前記問い合わせ条件に基づいて得られたプログラムに応じて、複数個のマスタファイルを検索してその内容をあらかじめ定められた帳票に出力して構成される。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例の構成を表わしたフローチャート、第2図は本実施例を実現する為に(すなわち複数問い合わせの一括実行の為に)問い合わせ条件を登録しておく問い合わせ条件管理ファイルの内容を示す説明図である。

今、第2図のように問い合わせ条件が登録されている時、この中の問い合わせ実行番号0001について実行した時のフローチャートが第1図である。まず、実行管理プログラムに対して、画面から一括問い合わせをするときは、実行番号0001を入力する(ステップ11)。これによって実行管理プログラム12は、問い合わせ条件管理ファイル1の実行番号0001登録番号001のレコードを読み込む。読み込まれたレコード内の問い合わせ処理名がAAAであるので、このプログラム即ち問い合わせ実行プログラムAAAを起動させる(ステップ13)。

次に、起動した実行プログラムAAAは、実行管理プログラム14より受け渡された問い合わせ条件によって問い合わせ処理を行ない、その結果である。

問い合わせ帳票AAA3を出力する。又、処理が終了した時には、自分が行った実行番号及び登録番号を実行管理プログラム14に返す。実行管理プログラム14は受け取った実行番号及び登録番号によって、問い合わせ条件管理ファイル1の次のレコードを読み込む。第1図においては実行番号0001、登録番号002のレコードである。このレコード内の問い合わせ処理名はBBBであるので実行管理プログラムは、こんどは問い合わせ条件を受け渡ししながら、問い合わせ実行プログラムBBB15を起動する。このように実行管理プログラム14が、問い合わせ条件管理ファイル1を読み込みながら、そこに登録されている問い合わせ条件によって、複数の問い合わせ処理を一括して実行させる。

最後に、実行管理プログラム16が、問い合わせ条件管理ファイル1を読み込んだ時、実行番号0001のレコードが無くなった時に、この一括問い合わせ処理を終了させる。このような実行管理を行なう事によって、一括問い合わせを実現する事が

できる。  
〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、複数の問い合わせ条件をファイルで管理する事で、一度に複数の問い合わせを連続に実行させる事ができる。次に、これにより、定期的に行ないたい複数の問い合わせについて、わずらわしい問い合わせ条件入力をその都度行なう事無しに実行する事ができ、かつ、問い合わせ条件入力における入力間違いが無くなるという効果がある。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の構成を表わしたフローチャート、第2図は本実施例を実現する為に問い合わせ条件を登録しておく問い合わせ条件管理ファイルの内容を示す説明図。

1…問い合わせ条件管理ファイル、2…マスタファイル、3…問い合わせ帳票AAA、4…問い合わせ帳票BBB。

代理人 井 理 士 内 原 晋

問い合わせ 実行番号	条件 登録番号	問い合わせ 処理名	問い合わせ条件			
			項目1	項目2	項目3	...
0001	001	AAA	0123	XXXXX	999	
0001	002	BBB	222	888	YYYYY	
0001	003	AAA	1111	ZZZZZ	777	
0002	001	CCC	33	888	XYZ	
0002	002	AAA	2345	ABCD	666	

第 2 図



  
  
